



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY



おおきに健康

歯とお口から

Vol.29
2022年1月号

News
Letter

大阪大学歯学部附属病院 広報誌 <https://hospital.dent.osaka-u.ac.jp/>



副病院長 丹羽 均

昨年末には日本国内での新型コロナウイルス感染者が劇的に減少し、飲食や大規模イベント等の行動制限が緩和され、だんだんと町もにぎやかになってきたところでした。ところが、松の内を過ぎたころから、日本でもオミクロン株が猛威を振るい始め、毎日のように新規感染者の更新が伝えられています。

歯学部附属病院におけるコロナ対策は、これまでと全く変わりはありません。病院関係者は、日ごろから感染予防を十分に配慮した行動を心がけることを徹底しています。診療においても、マスク、手袋、キャップ、エプロン／ガウン、フェイスシールド／ゴーグルなどを着用し、一見、物々しい装備で歯科治療が行われています。歯科治療はその性質上、唾液や血液などが飛散する可能性があります。歯科医療従事者が危険な病原体に曝露し、感染してしまい、さらに別の患者様に移してしまうといった「院内感染」を防止するための行為です。

新型コロナウイルスとの戦いはまだまだ続くと予想されますのでご協力の程、よろしく申し上げます。

内面

- 特集 1.
第18回市民フォーラム開催
- 特集 2.
病院長おすすめメニュー

お口の相談コーナー
お口のマメ知識

裏面

- 2021年10～12月の統計情報
- 病院概要



特集1 第18回「市民フォーラム:女性のためのオーラルヘルス」を開催しました。

令和3年11月27日(土)に、「女性のためのオーラルヘルス」をテーマに「第18回市民フォーラム」を開催しました。本フォーラムは、最新の歯科治療および歯科医学について、広く市民の皆様へ情報を発信し、健康増進と歯学知識の向上を図ることを目的に毎年開催しております。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、残念ながら開催中止となりましたが、令和3年度は全面オンラインでの開催となりました。

当日は180名を超える方々にオンラインでご参加いただき、今里聡研究科長の挨拶の後、今回のテーマに基づいて歯学部教員や歯科医師5名による講演を行いました。講演後の総合討論では、オンライン上で受け付けた質問をもとに活発な質疑応答が行われ、最後に林美加子病院長からの挨拶があり、フォーラムは盛況のうちに閉会しました。



今里研究科長による開会の挨拶



総合討論(5名の講師と司会)



全員集合



林病院長による閉会の挨拶



講師のコメント

予防歯科 久保庭 雅恵

今回、「知って納得、女性特有のお口のニオイ〜その原因と対策〜」のタイトルでお話しをさせていただきました。この講演では、お口の衛生状態が悪化した際におこる生理的口臭に焦点を絞り、黄体期や妊娠中など、女性ホルモンの濃度が高まる時期に歯周病菌が増加しやすく、口臭も悪化しやすいことについてお話ししました。口臭予防には、軽いタッチで1日1回起床時の舌磨きをすることが有効です。ご参考になさってください。

生化学教室 波多 賢二

市民フォーラムでは研究者としての立場から、女性ホルモンが原因となる様々な口の疾患やそのメカニズムについて、特に歯を支える骨を中心にお話しさせて頂きました。骨粗しょう症に代表されるように、骨は女性ホルモンの影響を受けやすい組織です。骨が減ると骨折のリスクが高まるだけでなく歯もグラグラになりますので、骨は全身の健康に大事といっても過言ではありません。市民フォーラムにご参加いただいた皆様に感謝申し上げますとともに、私の講演が皆様の「健康(口)」に少しでもお役に立てれば幸いです。

小児歯科 大川 玲奈

小児歯科からは、「母と子の歯の健康のはなし」と題しまして、

お子さんのお口の健康のために、お母様をはじめとした女性の皆様に知っておいていただきたいことをお話しさせていただきました。お子さんのお口の健康を守ることは、健全な永久歯の歯ならびを育成するために重要です。ご相談がございましたら、お気軽に小児歯科までお越しください。

矯正科 岡 綾香

「矯正用アンカースクリュー」や「見えない矯正装置」といった新しい矯正歯科治療の技術向上に伴い、近年、成人の矯正歯科治療は益々増加しています。一方で、成人ならではの治療のリスクや限界もあり、今回は、ミドル・シニア世代の矯正歯科治療をテーマにお話しさせていただきました。

末筆ながら、このような発表の機会を与えていただき、本フォーラムのスタッフの皆様およびご視聴いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

歯学部同窓会 森田 和子

日常生活を支えて頑張る女性たちの心身の健康を端的に表す「素敵な笑顔」を歯科医師としてサポートするために、「健康」は「健口」からという認識が広まる中で歯科定期検診受診を継続していただくことの大切さをお話ししました。

このフォーラムで私自身も「健康」について考える良い機会になりました。

特集2 病院長おすすめメニュー

献立

- しめじご飯
- 金目鯛の煮付け
- 小松菜のおひたし
- 茶碗蒸し
- ふろふき大根
- 野菜のくず汁
- 黒糖みたらし風



病院食でしめじご飯、金目鯛の煮付け、小松菜のおひたし、茶碗蒸し、ふろふき大根、野菜のくず汁、黒糖みたらし風を提供しました。黒糖みたらし風はあっさりした味わいのゼリー風の「みたらし」となっています。冬に相応しい温かい料理は患者さんから好評でした。

今回のメニューは「和食であっさりしていて、温かい料理が中心で、食べやすく、バランスの良い献立である」と林病院長もおすすめです。

病院の食事は嗜好調査などから、料理のおいしさや食べやすさにおいて、患者さんから高い評価をいただいています。

これからも患者さんから「この病院の食事は美味しい」と言っていたるように栄養管理室一同、頑張っていきたいと考えています。

「金目鯛の煮付け」レシピ

材料(4人前)	
金目鯛	4切れ
水	150cc
濃口しょう油	大さじ2
みりん	大さじ2
酒	大さじ2
砂糖	20g
生姜	20g



- 1.生姜は皮をむいて、薄切りにします。
 - 2.金目鯛の切り身をさっと熱湯にくぐらせ、流水で洗い、水気を切ります。
 - 3.フライパンに①と1.を入れて煮立て、金目鯛の皮を上に入れて煮ます。
 - 4.再び煮立ったら、煮汁をかけ返し、落しぶたをし、中火で煮立てます。
- 途中、煮汁を何度か回しげけながら、5〜6分煮ます。だんだんと艶色になり、良い香りがすると完成です。

今回使用した金目鯛の料理法といえば煮魚が一般的です。金目鯛はもともと関西では馴染みが薄い魚で、古くは関東を代表する魚のイメージでした。近年、新たな産地が加わり、全国的に流通しはじめたといわれ、今では比較的知名度の高い魚となっています。市場に出回る時期は2〜7月ですが、深海魚のため、あまり季節は関係なく、一年を通して美味しく食べられる魚です。

金目鯛は脂が強いので、煮付けはやや濃い甘辛の味付けにします。また、煮汁が身に染み込みにくいので、煮汁に浸しながら食べると良いでしょう。煮魚のレシピを上記に紹介いたします。

歯周病の重症度は、どのように検査するのですか？

口腔治療・歯周科 三木康史 北村正博



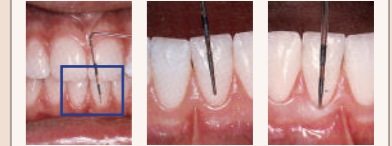
お口の相談コーナー

歯周病は、歯と歯茎の境界部に付着したプラーク(歯周病細菌の集まり)が原因となり歯茎に炎症が生じて赤く腫れ、歯と歯茎の間に歯周ポケットと呼ばれる深い溝ができる病気です。重症になると歯を支える骨(歯槽骨)が吸収され歯がグラグラと動くようになります。

歯周病かどうかは歯茎の色、腫れ、歯の動揺などである程度分かりますが、それだけでは歯周病の重症度を正確に診断することは困難です。そのため、歯茎や歯槽骨の破壊の程度を正確に診断するため、「プロービング検査」と「X線検査」を行います。プロービングは、歯周ポケットの中に、先端に目盛りのついた細い器具(歯周プローブ)を挿入して、歯周ポケットの深さを測る検査です。健康な場合は1〜3mm程度の深さですが、値が大きくなればなるほど歯茎が腫れていることを意味し、重症になると深さが1cmを超えることもあります。なお、治療前など歯茎に炎症がある場合ではプロービング検査時に痛みが生じることがありますが、治療が進んで歯茎の状態が良くなると、検査時の痛みはほとんど感じなくなりますのでご安心ください。歯を支える歯槽骨の状態は、X線検査により評価します。歯の周りに歯槽骨がどのくらい残っているかは歯周病の治療方針を決定するのにとても重要な指標となりますので、X線検査は重度の歯周病では欠かせない検査と言えます。

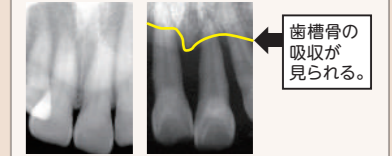
歯周病は現在歯を失う最も大きな原因になっていますが、自覚症状がほとんどないまま進行することが多い病気です。気になる方は担当医にご相談ください。

プロービング検査



目盛の付いた歯周プローブで歯周ポケットの深さを測定します

X線検査



健康な歯槽骨 重度の歯周病に罹った歯槽骨
黄線は、歯槽骨がどれだけ残っているかを示しています

治療は日々進歩しています

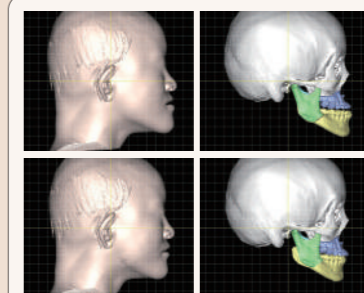
口腔外科学第一教室 講師 磯村恵美子



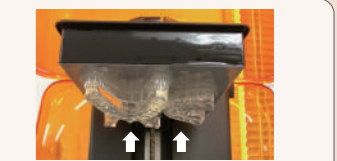
お口のマメ知識

歯周病や虫歯の治療は、昔より現在の治療の方がより優れていますが、口腔外科で扱う手術も日々進歩しており、昔より技術も材料も向上しています。より傷跡が目立たない手術、より機能障害が起こりにくい手術、より侵襲の低い手術、より安全で確実な手術等を目指し、術前後のレントゲン、模型、顔面写真などで比較検討したり、今までにない新しい手術法などを開発したりしています。大阪大学歯学部発の手術法も複数あります。

顎変形症手術も20年前と比べて大分様変わりしてきました。現在は、CTと模型をとりこんだ三次元データで、PC上でシミュレーションを行い、3Dプリンターで作成したサージカルガイドをもとに手術を行っています。また、歯列が前後的



PC上でのシミュレーション(上:術前 下:術後)(受け口が改善しました)



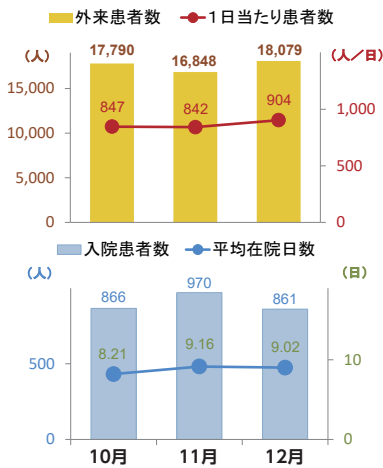
3Dプリンターで作成したサージカルガイド(白矢印)



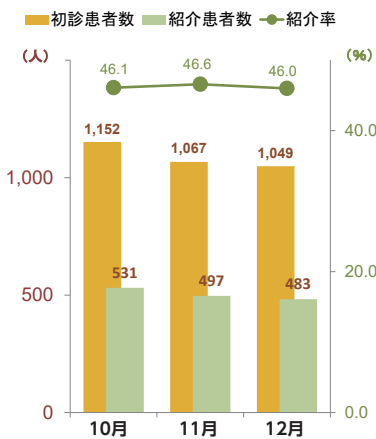
当科で開発したMASDO法(歯列を前後的に骨延長で伸ばす方法。上左:延長前、上右:延長後、下:矯正後)

10月～12月患者数等統計

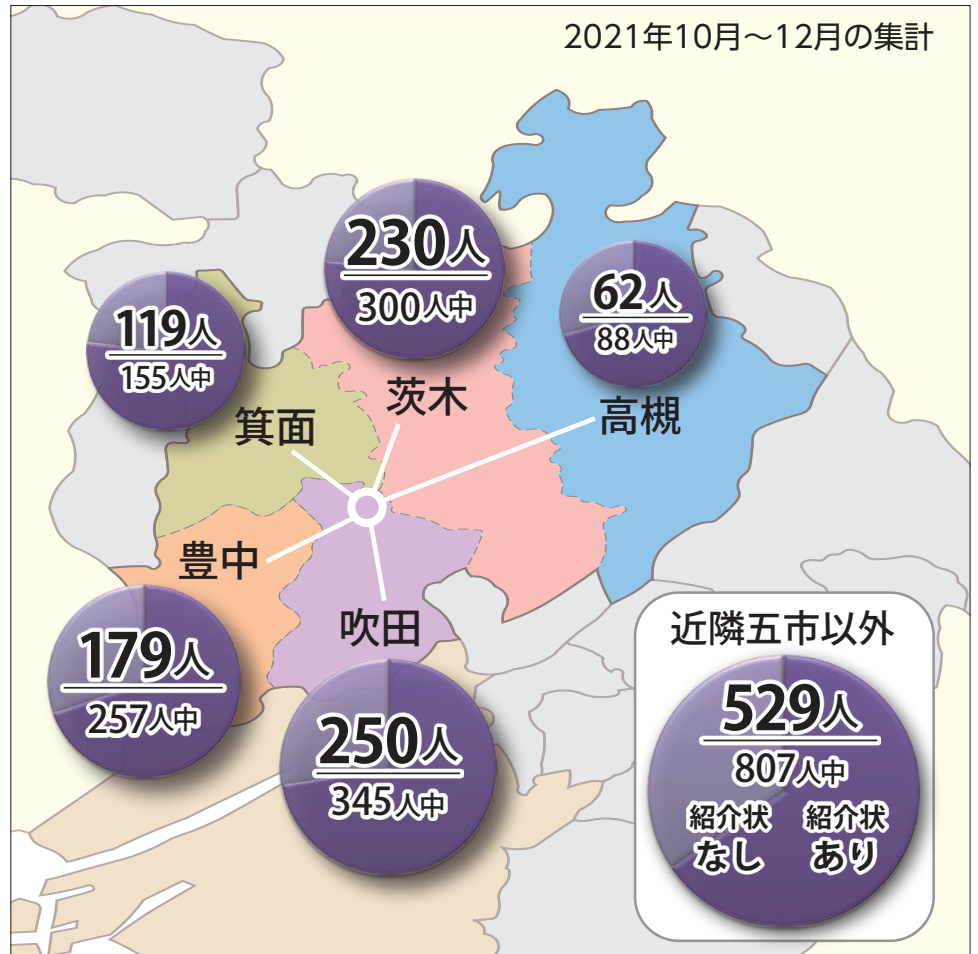
外来患者数・入院患者数



初診患者数と紹介患者数比率



近隣五市の新来患者に占める紹介状持参患者数



病院概要

診療日：月～金 休診日：土日祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

受付時間：【初診受付】8時30分～11時30分（初めて受診の方、紹介無し可）

【再診受付】8時30分～15時00分（原則として全科予約制）

住所：〒565-0871 吹田市山田丘1番8号

電話番号：（代表）06-6879-5111（時間外）06-6879-2848

標榜診療科：歯科、矯正歯科、歯科口腔外科、小児歯科

診療内容

口腔衛生指導、虫歯治療、歯周病治療、歯周再生治療、差し歯、入れ歯、インプラント治療、口腔癌治療、口唇口蓋裂治療、障害者歯科治療、摂食・嚥下、スピーチ治療、スポーツ歯科、口臭外来、ドライマウス外来、睡眠時無呼吸、歯の外傷治療等

電話による病気や症状に対する相談には再診料がかかりますので、ご承知ください。

夜間休日の緊急診療につきましては、あらかじめお電話(06-6879-2848)のうえ、お越しください。

入院患者様へのご面会は新型コロナウイルス感染対策の観点から当分の間、原則禁止とさせていただきます。

病院へのアクセス

https://hospital.dent.osaka-u.ac.jp/hospital/hospital_000009.html

歯学部附属病院にお車で越しの際は、西門（歯学部門）よりお越しください。

**看護師・歯科衛生士
募集中！**

—お問合せ—

歯学研究科総務課人事係
06-6879-2834 まで

